

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【公表番号】特表2003-514795(P2003-514795A)

【公表日】平成15年4月22日(2003.4.22)

【出願番号】特願2001-538870(P2001-538870)

【国際特許分類】

C 07 C 249/02 (2006.01)

C 07 C 251/20 (2006.01)

C 07 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 07 C 249/02

C 07 C 251/20

C 07 B 61/00 300

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月2日(2007.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

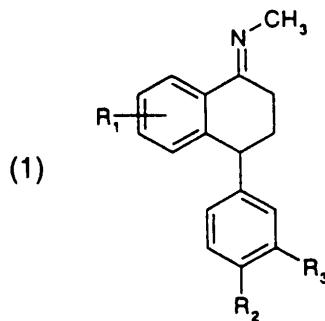
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 式(1)：

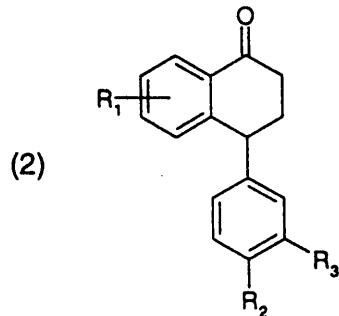
【化1】



(式中、R₁、R₂及びR₃は、互いに独立して、水素、ハロゲン、トリフルオロメチル又はC₁ - C₄アルコキシである)の化合物の調製方法であり、

式(2)：

【化2】



(式中、R₁、R₂及びR₃は、式(1)と同義である)の化合物をスルホン酸触媒及び非アルコール性溶媒の存在下、メチルアミンと反応させて式(1)の化合物を得る方法。

【請求項2】 非アルコール性溶媒が、

- (a) C₁ - C₂₄アミン、
- (b) C₁ - C₁₂ニトリル、
- (c) C₂ - C₂₄カルボン酸エステル、
- (d) C₃ - C₂₄オルトエステル、
- (e) C₂ - C₂₄エーテル、
- (f) C₆ - C₂₄アルカン、
- (g) 芳香族溶媒、
- (h) C₁ - C₂₄アミド、
- (i) スルホキシド、
- (k) ハロゲン化溶媒、及び
- (l) 超臨界CO₂

から選択される、請求項1記載の方法。

【請求項3】 得られた式(1)の化合物を、

- (a) C₁ - C₂₄アミン、
- (b) C₁ - C₁₂ニトリル、
- (c) C₂ - C₂₄カルボン酸エステル、
- (d) C₃ - C₂₄オルトエステル、
- (e) C₂ - C₂₄エーテル、
- (f) C₆ - C₂₄アルカン、
- (g) 芳香族溶媒、
- (h) アミド、
- (i) スルホキシド、
- (k) ハロゲン化溶媒、
- (l) 超臨界CO₂、
- (m) プロトン性溶媒、及び
- (n) C₂ - C₂₄ケトン

から選択される溶媒を用いて再結晶による精製に付す、請求項1又は2記載の方法。

【請求項4】 光学的に純粋な(シス) - 及び / 若しくは(トランス) - セルトラリン又は鏡像異性的に濃縮された(シス) - 及び(トランス) - セルトラリンの混合物の調製方法であり、下記の反応工程(I) ~ (III) :

(I) 請求項1記載の方法に対応する、式(2)の純粋なセルトラロンを反応させて式(1)のセルトラリンを得る工程、

(II) 続いて、貴金属触媒又は銅若しくはニッケルに基づく他の触媒を用いるシス選択的水素化により、ラセミ体のシス及びトランスセルトラリンのシスセルトラリン濃縮混合物を得る工程、

(III) 続いて、所望の鏡像異性的に純粋なシス異性体を選択的に調製するためのマンデル酸による分割の工程、を含む方法。